

著者  
松尾豊

タイトル 人工知能は人間を超越するか AI-プログラマーの先にあるものの  
最先端の人工知能技術「ディープラーニング」をめぐり、IBM、グー  
グルや フェイスブックなどが 数百億円規模の激しい投資。  
人材獲得合戦を繰り広げている。一方で、宇宙物理学者リステーション  
ホーキング博士や 実業家のイーロン・マスク氏、ビル・ゲイツ氏などが「人工知  
能は人類を滅ぼすのではない」との懸念を相次いで表明した。その  
テクノロジーはヒトを超越する存在を生み出すのか。人間の仕事を、人類の価  
値を奪うのか。答えは書かれてある。

## 真田 十勇士 小前亮

真田幸村のもとに集まった十人の勇士たち

守るべき者のために大坂へと向う

## カゲロウ バイズ series

— これは、8月4日と5日の物語。 —  
やけに煩い虫の聲。

立ち揺らぐカゲロウ

真夏日のある日におお街で起った一つの事件を中心に、様々な視点が絡み合っていく...

カゲロウバイズ

「カゲロウバイズ」  
「カゲロウバイズ」  
「カゲロウバイズ」  
「カゲロウバイズ」  
「カゲロウバイズ」



「死人じゃった。ごめんね」 「さようならしょうか。」

— Lost Time Memory —

## 主権者のいない国 白井聡 講談社

公正と正義について意識が完全に欠落していた前政権。  
新自由主義、反知性主義、新国体論、沖縄問題...。国民主権  
者に関し、一考させられた。

これは18歳に選挙権を獲得する我々が通読すべき本である。